

I N A C H O ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
会長：熊谷 健 副会長：井上 修 幹事：小椋文成 公共イメージ向上委員長：太田明良

 <p>ロータリーのマジック</p>	<p>2024-2025 国際ロータリーのテーマ ロータリーのマジック</p>	<p>2024-2025 RI会長 ステファニー A. アーチック <米国ペンシルバニア州></p>	
<p>第1734回例会 令和7年4月1日(火)</p>			

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 君が代・奉仕の理想・四つのテスト 鈴木一比古副ソングリーダー



■ 会長談話 熊谷健会長



今日は、全員協議会で「3か年の目標と計画について」発表することを予定しています。後ほど小椋幹事から、3年間のクラブ目標をクラブセントラルへ入力した結果等について、数値目標を定めた部分について説明がありますので、会長談話では、クラブの中長期計画と、そのための施策など、現在、戦略計画委員会で審議している事項や、私の考えていることを、少し長いですがここで話したいと思います。

まず、一年後に控えた「クラブ創立40周年」の記念事業について、そろそろ考えていかなければならないと思っています。わがクラブを取り巻く様々な状況を考慮して、未来につながる記念事業を展開していく必要があると思っています。来期は40周年準備委員会を立ち上げ、具体的な準備を進めていく予定です。

次に（これが今日もっとも伝えておきたいことですが）、わがクラブでも、衛星クラブを立ち上げたいという意見が、会員や会員増強委員会から挙がっており、戦略計画委員会での検討課題と考えています。

衛星クラブについては、昨年の例会で地区の会員増強委員会の金児委員長から説明があったことですが、（これからは会長の考えとして聞いてください）

衛星クラブとは、わがクラブの中に別の事業体としての機能を持つ組織を作ることです。例えば、わがクラブとは別に例会日を設定し、わがクラブの会員の会費とは別の会費設定をして、わがクラブとは別に事業展開をしていくというイメージでしょうか。

別の組織といっても、前提としては、わがクラブの会員には変わりないのですから、当然、わがクラブの会員としてカウントされ、わがクラブの会員として RI や地区への人頭分担金を負担することは変わりありません。

衛星クラブを作ることが、わがクラブにとってどのようなメリットがあるのか？あるいはどのような場面で衛星クラブが機能するのか？ということについて、少し話をしたいと思います。

まず、一つは、会員の世代交代に寄与できるのではないかと考えています。会員の後継者がクラブに入

会したい、入会させたいということがあっても、一企業から二人の会員を出すということは、現実にはなかなか難しい面があります。経済的な事情もありますし、昼間の例会時に2名が出席するというのも難しいということもあるかと思えます。そのような場合に、後継者会員が一旦衛星クラブに入会する、あるいは、現在の会員が衛星クラブに移動して後継者が本クラブに入会するという選択ができれば世代交代がスムーズになり、そのことは会員増強につながります。

二つ目は、仕事柄、昼間の例会に出席しづらい会員については、衛星クラブで設営する夜の例会に出席することでクラブ会員の義務を果たすことができるという機能もあります。

三つ目は、ある会員について経済的な負担を軽減する面も考えられます。衛星クラブの年会費は、本クラブの半分程度を考えています。その分、例会の回数も制限されます。ただし、衛星クラブの会員も本クラブの会員に変わらないのですから、例会の実費を払っていただいて本クラブの例会に出席することはできますし、本クラブからも出席を要請する場合も当然想定されます。

また、年会費が安いからといって、本クラブの会員が、際限なく衛星クラブへ移動するという事になっては本末転倒で、本クラブの事業が財政手的に行き詰ってしまうということは避けなければなりません。したがって、会員の衛星クラブへの移動や、衛星クラブ会員としての本クラブへの入会については、理事会での承認を必要とし、厳正に運用していく必要があります。

衛星クラブの会員は8名以上必要とされていますので、実際には、8名から10名ちょっとくらいの、現在の委員会程度の規模と考えています。また、新会員が本クラブに直接入会するのではなく、まず衛星クラブに入会するといった場合には、衛星クラブでは、ある程度の期間を決めて、その会員が本クラブに移動していただくよう、その会員を養成していただくという役割を担っていただくということが考えられます。

また、衛星クラブの会員には、世代交代を終えたいいわゆる重鎮の方々が想定されますので、皆さんで親睦を深めていただくだけでなく、先ほど言いました若い衛星クラブ会員の教育をしていただく他に、現在の本クラブの運営や事業についても、アドバイスしていただくという役割があります。が、余り積極的に助言をいただくということではなく、本クラブの執行機関で困ったときに、相談に乗っていただくという位のイメージで考えたいと思います。

衛星クラブの例会は、基本夜間例会とし、昼の例会に出られない会員が出席できるような例会に考えています。

できれば、私の年度中に、衛星クラブの原型を立ち上げ、一年間試行的に活動をしてみて、うまくいけば、40周年に設立申請をして、記念事業として「設立祝賀パーティー」ができればいいと思います。

クラブ細則や内規の変更など、まだまだ検討しなければならないことがたくさんありますが、現在このような流れで考えていますことをお伝えさせていただきます。

なお、ご質問や、ご意見については、この後の全員協議会でお願いするほか、直接お尋ねいただければと思います。

以上、会長談話とさせていただきます。

■ 委嘱状伝達式 「2025-2026年度 地区委員委嘱状」

・ 資金管理会計小委員会 副委員長 太田明良会員



■ 感謝状伝達式 「米山記念奨学会より感謝状」

・ 米山カウンセラー 三澤俊明会員



■ 慶 祝

4月誕生祝い

・澁谷恵二会員 ・原誠会員 ・池田幸平会員 ・池上幸平会員



■ ニコニコボックス

- ◆熊谷健 今日から新年度となりましたが、寒い日が続きます。桜の開花が心配です。4月6日の分水ロータリークラブとの交流会では大変お世話になります。分水クラブの方々を盛大にお迎えしたいと思いますのでよろしくお願い致します。
- ◆小椋文成 ロータリー年度最終四半期となりました。残り3ヶ月よろしくお願ひ致します。分水との交流会も今週末です。桜が間に合うよう祈るばかりです。
- ◆伊藤かおり 今朝の天気にはびっくりでしたが、天気も回復してよかったです。私ごとではありますが風邪ごみです。皆様も体調にお気をつけ下さい。今日も宜しくお願ひ致します。
- ◆馬場秀則 80代。ゴルフの成績ではなく、ゴルフはレディース！傘寿の祝いに淡路島のウズシオ見学に行ってきました。
- ◆池上幸平 営業ナンバーを取得する事ができました。事故のない安心・安全な会社のイメージの一つの引き出しが増えました。ぜひ皆様ご利用下さいませ。
- ◆澁谷恵二 子供3号が巣立ちました。何十年か振りの2人生活が始まります。ワクワクドキドキです。

■ 幹事報告

小椋文成幹事

幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・3月22日（土）会長エレクト研修セミナー [PETS] の報告 井上修会長エレクト



3月22日、松本アルピコプラザにて会長エレクト研修セミナーが開催されました。参加者は100人

程。現ガバナーからガバナーエレクト、パストガバナー多数と新年度の会長等の参加者でした。議事は、①小林ガバナーエレクトの新年度への抱負、②テーマ1：会員増強について、③テーマ2：DEIについて等の後に分科会形式でセッションが行われました。



会長エレクト
研修セミナー

・3月30日（日）RLIパート3の報告 宮下健会員



3月30日（日）塩尻市市民交流センター（えんぱーく）にてRLI PartⅢが開催されました。9時から17時まで6セッションのテーマを勉強させていただきました。セッション内容は下記の通りです。

- 第1セッション ロータリーの機会
- 第2セッション 効果的なリーダーシップ戦略
- 第3セッション ロータリー財団Ⅲ 国際奉仕
- 第4セッション 公共イメージ
- 第5セッション 規定審議会・決議審議会
- 第6セッション 変化をもたらす

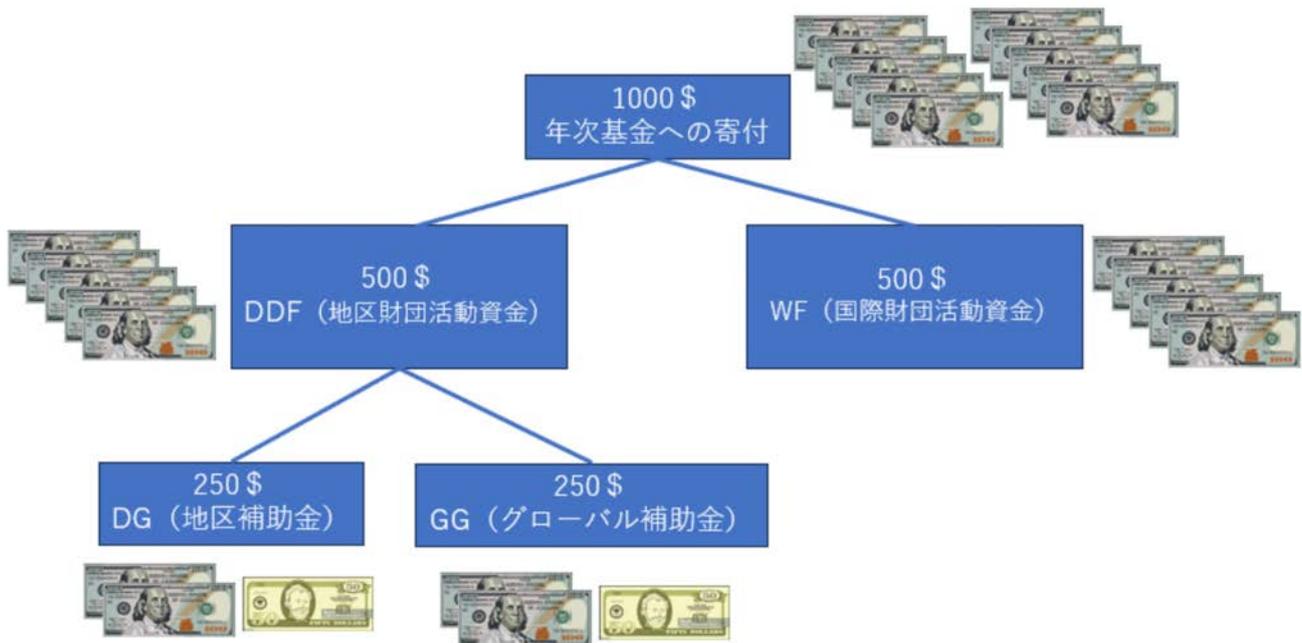
どのセッションも発言を求められる訳ですが、無難にやり遂げて参りました。

私、PartⅠ・Ⅱを諸事情により参加出来なかった為、今回が初参加と成りました。恐らく初参加は私だけで、PartⅢから入る強者がいると思われたに違いないと思います。

皆様には大変申し訳ございませんが、留年となる事をお許しください。来年度も参加させていただきます。

また国際奉仕の作田さんから、井上会長エレクトに伝言を承りました。「伊那中央のトランプ大統領！次年度の会長頑張って下さい！」との事です。「良い例えですね」とお答えしておきました。

新会員の皆様ご存知でしょうか？「財団補助金のシェアシステム」簡単な図にしました。DG（地区補助金）が3年後、当クラブに戻って来ます。財団事業（森林整備事業）で使われています。



■ 全員協議会 「3ヶ年の目標と計画について」 小椋文成幹事



「3か年の目標と計画について」スライドをもとに説明を実施。

まず、ロータリーアクションプランを説明するために

- ・ロータリーのビジョン
- ・ロータリーの使命
- ・ロータリーの優先事項

について説明をさせていただきました。その中でロータリーの優先事項

- ・より大きなインパクトをもたらす。
- ・参加者の基盤を広げる。
- ・参加者の積極的なかわりを促す。
- ・適応力を高める。

が3か年計画のもとになっていることを説明しました。

また、活動の重点分野についても説明をしたのち、具体的にクラブでは何をすればいいのかを説明しました。また、具体的にしなければならないことを説明し、当クラブでは何ができていて何ができていないのかについても状況を示しました。

3か年の目標フォーマットをスライドで提示して、過去3年の結果と今期を含めた3年の目標設定を見てもらいました。

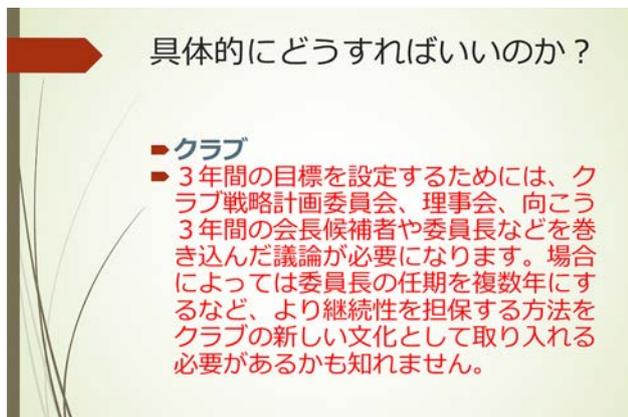
RI・地区からは3か年目標などを当たり前のように設定要求してきていますが、実際にはクラブ内では3か年目標などの設定が求められていることも把握ができていなかったり、設定することに疑問を持ったり、抵抗感を感じる人が多くいると感じます。

また、情報を得るために必要とされているマイロータリーの登録やロータリージャパンポータルサイトなども浸透しているとはいえ、RI・地区とクラブの認識・意識の差を感じます。そのあたりを解消するとともにクラブとして実際に3か年目標の設定などが必要かどうかも独自で話し合い決めていく必要性を改めて感じました。



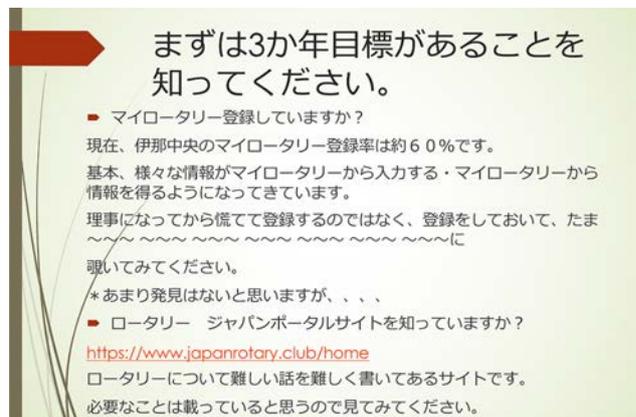
重点分野

- 環境
- 平和構築と紛争予防
- 疫病予防と治療
- 水と衛生
- 地域社会の経済発展
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上



具体的にどうすればいいのか?

- **クラブ**
- 3年間の目標を設定するためには、**クラブ戦略計画委員会、理事会、向こう3年間の会長候補者や委員長などを巻き込んだ議論が必要になります。場合によっては委員長の任期を複数年にするなど、より継続性を担保する方法をクラブの新しい文化として取り入れる必要があるかも知れません。**



まずは3か年目標があることを知ってください。

- マイロータリー登録していますか?
現在、伊那中央のマイロータリー登録率は約60%です。基本、様々な情報がマイロータリーから入力する・マイロータリーから情報を得るようになってきています。理事になってから慌てて登録するのではなく、登録をしておいて、たま〜〜〜〜〜に覗いてみてください。
*あまり発見はないと思いますが、...
- ロータリー ジャパンポータルサイトを知っていますか?
<https://www.japanrotary.club/home>
ロータリーについて難しい話を難しく書いてあるサイトです。必要なことは載っていると思うので見てみてください。

■ **出席報告** 会員数43名 出席免除会員5名 長欠会員1名 本日出席者23名 事前メイク6名
出席率78.38% 前回出席率 修正なし

■ **理事会報告** 小椋文成幹事

1. 創立記念例会・観桜会のプログラムについて
2. 次年度（2025-2026年度）地区委員会委員の推薦について
3. 4月の行事予定並びにメイクアップ扱いについて（*印 メイクアップ扱い）
4. その他

■ **点 鐘** 13:30

次回例会
4月6日（日）11:00～
分水ロータリークラブとの交流事業